

## 2015年度社会学科／文学部人文学科社会学専攻学事報告

### [学部・大学院担当教員]

2015年度(平成27年度)人間科学部社会学科は、秋吉美都、宇都榮子、大矢根淳、勝保達也、金井雅之、川上周三、後藤吉彦、今野裕昭、嶋根克己、馬場純子、樋口博美、広田康生(教授10名、准教授2名)の専任教員体制で教育が行われた。なお、今年度から2年任期で服部あさ子助教が就任し、専門入門ゼミナールと社会学特殊講義Aを担当した。

大学院は、秋吉美都、宇都榮子、大矢根淳、勝保達也、金井雅之、川上周三、後藤吉彦、今野裕昭、嶋根克己、馬場純子、樋口博美、広田康生と鐘ヶ江晴彦教授の計13名の専任教員体制で教育が行われた。永野由紀子教授は英国ロンドン大学に長期在外研究員で、藤原法子准教授は米国ニューヨーク大学に相馬学術奨励基金の海外研究員で出られた。

2015年度の兼任講師にご出講いただいた先生方は、青木武信(国際協力論)、浅野幸子(社会学入門=神田、現代の社会学=神田、社会学101・102=神田二部)、今田高俊(社会学特殊講義E)、大崎裕子(データ分析法実習、統計学実習、多変量解析法実習)、大友由紀子(家族の社会学1・2)吉良洋輔(社会調査実習A・B)、久保山亮(エリアスタディーズB2、社会学201・202)、小藪明生(質的分析法)、権香淑(エリアスタディーズB1、専門ゼミナールA、社会調査実習A・B、社会学入門、現代の社会学)、庄司俊之(社会学入門、現代の社会学)、徐玄九(文献研究A・B、社会学入門=神田、現代の社会学=神田、社会学102・201)、田嶋淳子(地域社会学C-2)、田中康裕(データ分析法実習、統計学実習)、長島怜央(専門ゼミナールB)、深谷直弘(地球環境問題)、福重清(資料とデータの分析法、質的分析法)、藤田孝典(社会学特殊講義B)、藤山嘉夫(専門ゼミナールA、専門ゼミナールB)、淵元初姫(地方自治論)、牧野修也(社会調査実習A・B)、室井康成(民俗学1・2)、見田朱子(データ分析法実習、統計学実習)、三田知実(地域社会学C-1)、宮定章(社会学特殊講義C)、吉原直樹(多文化共生国際社会論、社会学原論1・2)の諸先生であった。

事務職員として、入江玲子氏が2014年度をもって退職し、2015年度は栗田智美氏と小泉亜紀氏が勤務された。

### [学科学生・院生(2015年5月1日現在)]

2015年度人間科学部社会学科在籍者は、1年次生140名、2年次生136名、3年次生146名、4年次生142名、5年次生10名、6年次生8名、および7年次生以上(文学部人文学科社会学専攻)は2名であった。

大学院文学研究科社会学専攻の院生は、修士課程1年次生2名、2年次生2名、3年次生1名、博士後期課程は4年次生1名、5年次生1名の合計7名。

### <2015年度>

- 3.27-4.4 学部ガイダンス期間
- 4.1 社会学科1年次生大学入門ゼミナール合同授業
- 4.5 入学式(日本武道館)
- 4.6-8.1 前期授業期間
- 4.8 社会学科1年次生大学入門ゼミナール合同授業(新入生歓迎行事)
- 6.17 専修社会学会第1回研究会  
報告者:吉良洋輔兼任講師  
題目:「森林国有化の政策評価:明治・大正期の都道府県パネルデータを用いた森林火災・森林被覆率・米生産の分析」
- 7.4 大学院修士課程学内選考入学試験
- 7.8 大学院修士論文中間報告会

### <社会調査実習学外授業>

- 8.3-8.5 広田康生教授担当社会調査実習  
群馬県邑楽郡大泉町
- 8.4-8.6 樋口博美教授担当社会調査実習  
石川県金沢市、加賀市
- 8.17-8.18 権香淑兼任講師担当社会調査実習  
東京都新宿区新大久保、池袋北口他
- 8.27-8.29 後藤吉彦准教授担当社会調査実習  
大阪市西成区
- 8.31-9.4 馬場純子教授担当社会調査実習  
長野県上田市
- 9.7-9.9 牧野修也兼任講師担当社会調査実習  
長野県南佐久郡小海町
- 9.11-9.13 今野裕昭教授担当社会調査実習  
栃木県芳賀郡益子町
- 9.14-9.15 吉良洋輔兼任講師担当社会調査実習  
専修大学
- 9.14-9.16 勝保達也准教授担当社会調査実習  
長野県埴科郡坂城町
- 9.14-9.17 嶋根克己教授担当社会調査実習  
宮城県仙台市、気仙沼市、岩手県陸前高田市  
他

### <社会調査士実習学外授業>

- 8.24-8.26 宇都榮子教授担当社会調査士実習  
千葉県館山市
- 9.26-9.27 秋吉美都教授担当社会調査士実習  
専修大学
- 9.1-9.2 川上周三教授担当社会調査実習  
日本基督教団松沢教会、賀川豊彦記念松沢資料館、東京都墨田区役所、日本基督教団東駒形教会、本所賀川記念館

9.18-1.27	後期授業期間		告：金井雅之
9.30	専門ゼミナールガイダンス		<大会(代表論文報告)>14:00~15:30
	大学院課程博士論文提出期限		司会：博士後期課程 小森田龍生
10.1-10.28	専門ゼミナール研究室訪問期間		第1報告：川幡小珠美(川上ゼミ)「プロ野球応援団はなぜ盛り上がるのか—宗教という観点からの分析—」
10.10	大学院修士課程第1期入学試験(一般、社会人、留学生)		(講評：特別聴講生 ヒューゲル・ティナ)
10.15	修士論文題目届		第2報告：佐野優貴(馬場ゼミ)「高齢者と学校教育」
10.29	専修社会学会第2回研究会		(講評：修士課程 古俣皐月)
	報告者：今田高俊兼任講師		第3報告：池田和希(大矢根ゼミ)「柳田風景論に基づき解釈する富岡町民(強制避難対象者)がもつ『さくら』と『浜』への想いによって模索された生活の選択肢—聞き取り調査、写真、観察法により明らかにする—」
	題目：「合意形成の条件—社会学からの視点—」		(講評：修士課程 谷優稀)
10.30	大学記念日		文献研究A・社会調査実習A・B希望提出
10.31-11.3	鳳祭		スカラシップ入試・全国入試
11.4	専門ゼミナール入ゼミレポート提出締切		大学院修士論文口述試験
11.11	大学院修士論文中間報告会		一般前期入学試験
12.15	卒業論文提出締切日		大学院修士II期・博士後期入学試験
12.16	大学院博士論文中間報告会		社会学科兼任講師懇談・懇親会
1.6	文献研究A/社会調査実習A履修ガイダンス	2.1	一般後期入学試験
1.9	外国人留学生入学試験	2.5	編入学・学士入学試験
1.13	大学院修士論文提出期限	2.9-2.13	『人間科学論集社会学篇』第6巻第2号刊行
1.16-1.17	大学入試センター試験	2.20	学部卒業式(日本武道館)、大学院学位授与式(修士・博士後期課程)
1.21-1.27	卒業論文口述試験期間(定期試験期間)	2.28	
1.28	専修大学社会学会大会・総会	3.7	
	<総会>13:30~14:00	3.15	
	開会の辞・司会：川上周三	3.22	
	1. 会長挨拶：馬場純子		
	2. 事業報告：①編集報告、②研究会報告：川上周三、③会計報告：勝俣達也、会計監		

〔記：今野裕昭〕